## ちいき福祉だより

(発行元) 中津市社会福祉協議会 地域福祉課地域福祉推進係山国

T871-0712

中津市山国町守実89番地1 (川国社会福祉センター内) TEL 0979-62-2898 FAX 0979-62-2905

E-mail vamakuni-chiiki@nk.oct-net.ip

## 令和2年度 第1回

## 住民型有償サービス「マネージャー研修」

10月30日、中津市教育福祉センターにて、住民型有償サービスマネージャー研修を行いまし た。中津市内の現在の有償サービスは、10団体となっています。当日は、10団体から18名の マネージャーの皆さんの参加があり、やまくにつゆくさサービスからは水谷治義マネージャーが 出席しました。 研修内容は、平成7年、住民型有償を立ち上げた吉田氏とそれを支援した当時 の社協職員の武下氏による住民型有償サービスの原点を振り返った講話、その後、大分大学 川村先生にご講演をいただきました。



#### 沖代どんぐりサービスマネージャー吉田日出子氏

#### 「立ち上げの経緯と長年のマネジメントを通じて感じていること」

- ・有償サービスを立ち上げた背景→家族・施設に頼れない時代
- ・共助で地域づくり→人間関係づくり、居場所づくり、存在感づくり
- ・マネージャーは地域づくりのコーディネーター



#### 武下英二氏 発足当時中津市社会福祉協議会福祉活動専門員 「社協職員としてなぜ住民型有償サービスが必要だと思ったのか」

- ・ヘルパー派遣事業の課題から住民参加型在宅福祉サービスを考えた
- •地域社会において近隣住民による相互扶助体制の弱体化が顕著になってきた

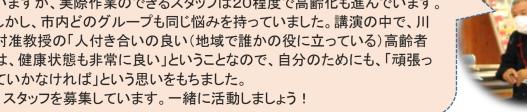


#### 大分大学 准教授 川村岳人氏 「住民型有償サービスの可能性を考える」

- ボランティアをする利点→人づき合いは健康水準に影響を及ぼす
- 共同作業が減少→助けあいの制度化を構築することで支え合い
- 有償サービスの発展可能性→訪問や雑談の中での「気づき」が得られる

#### 水谷治義さん感想

我がつゆくさサービスはスタッフが24名、利用会員50名で構成されて いますが、実際作業のできるスタッフは20程度で高齢化も進んでいます。 しかし、市内どのグループも同じ悩みを持っていました。講演の中で、川 村准教授の「人付き合いの良い(地域で誰かの役に立っている)高齢者 は、健康状態も非常に良い」ということなので、自分のためにも、「頑張っ ていかなければ」という思いをもちました。







## オレンジカフェがやって来た! 『ストリートオレンジカフェ みなと』

「ストリートオレンジカフェみなと」は、皆さんの地域にお伺いし、屋外で開催する「移動屋外型オレ ンジカフェ」のことです。

10月22日、第1回目となった草本地区では、あいにくの雨でしたが、公民館内にテントを張り、屋 外の雰囲気を出しました。地元自治委員さんや地域の方のご協力で20名の来店者があり、認知症 に関わるクイズ方式の「オレンジワーク」を皆で解いて認知症の理解をしました。お茶やおまんじゅ うを食べながらの2時間はおしゃべりが尽きませんでした。来店者は、「少し心配したけど来てよ かった」「またオレンジカフェが来てほしいねぇ」の声がありました。







第2回目は、10月26日、庄屋村公民館で、大杉の会サロン終了後に行いました。お天気に恵まれ、 屋外で心地よい小春日を浴びながら「オレンジワーク」やおしゃべりをする時間はとても楽しい時間と なりました。今はあまり使われなくなった方言などで昔を回想し、終始笑いと会話が絶えませんでした。 来店者は、「また開催してほしい」「今日はいい日やった」など自宅へ帰る足取りは軽やかでした。 気心の知れた仲間と行うオレンジカフェは格別のものがあったようです。







駐車場とテントの設置スペースがあれば出張開催いたします!ご連絡ください。(tel 27-8877)

令和2年度みんなのふくしまつりに代わるイベント 福祉啓発「ふくし川柳」 皆さまのご投稿お待ちしています! テーマ「みんなにやさしいまち、ひと」 社協山国でも受け付けています。メ切11/30



## 山国中学校のボランティア活動



#### ◆クリーンアップ山国

10月19日、山国中学校全校生徒が美化活動で山国支所周辺や直販所周辺のごみや落ち葉拾いをしました。道路がみるみるうちにきれいになり、通りかかった人が、「きれいになった道路を通るのは気持ちがいいねぇ」とおっしゃっていました。







#### ◆花いっぱい運動

11月6日、山国中学校1年生が地域の方と一緒に花植えをしました。地域から榎鶴さん、井上さん、古澤さんが花植えの指導をしながら50個のプランターにパンジー、ビオラなどを植え込みました。配色も考えて植えた花は、きっと学校生活の中で心を癒してくれる存在になる事でしょう。







## \*

#### 淘票数章

#### 婦人警棒藤野木班やすらぎサロン

10月19日に『婦人警防藤野木班やすらぎサロン』の皆さんが"里カフェ"で昼食を食べてから、コアやまくにで陶芸に挑戦しました。

陶芸教室では、土をこねて平らに伸ばしてお皿を作りました。初めての方もいましたが、皆さん手際よく、深めのお皿、お花の形のお皿「醤油がこぼれないようにしなきゃね!」と縁の部分を丁寧に作っている方もおられました。つまようじを使って模様を描いて、オリジナルのお皿ができあがりました。この後は、乾燥させて色を付けて焼いていきます。完成には1か月ほどかかるそうですが、出来上がりがとても楽しみです。





## お出かけサロン根木サロン

~今年もお出かけしました!~

11月25日、槻木サロン13名が三光へお出かけサロンを行いました。毎年のお出かけサロンを楽しみにされていて、今年もお天気に恵まれて最高の行楽日和でした。三光のボランティアガイドさんに涅槃像と平和公園の説明をしていただき、今年3月に整備された、八面山展望台に行きました。空気も澄んで中津地区が一望でき感動しきりでした。帰りは、道の駅なかつで買い物をして帰りました。帰りのバスでは「来年はどこに行こうか?」など話が弾みました。

バックは中津市街地



涅槃像の説明を 聞いています



### 講演会

## 最近の脳梗塞治療

#### ~寝たきりの高齢者を少なくする為に~

10月29日(木)住民型有償サービスつゆくさサービス主催の講演会が開催され、サロンの方の参加などもありました。

新行橋病院副医院長兼脳神経外科主任部長の赤 池祐司先生による、最新の治療方法を実例を踏ま えてお話してくれました。病気にならないための 予防方法、先生ご自身が実践されている食事内容 など、目からうろこの話もあり、楽しく勉強にな る講演会でした。

最後に、つゆくさサービスから参加者の皆さん につゆくさサービスの様子やPRもかねての紹介 がありました。







ご家庭に眠っている食品はありませんか?



# フードドライブ **なっ** ご協力お願いします

#### "フードドライブ"とは?

家庭で食べきれずに余っている食品を持ち寄り、必要としている家庭や団体に寄付する活動です。

#### ※ご寄付頂きたい食品

- ・お米(昨年までに収穫した玄米)
- ・缶詰・レトルト・インスタント食品
- ・のり・お茶漬け・ふりかけ
- ・パスタ・そうめんなどの乾麺
- ・お菓子・調味料・飲料等
- 2ヵ月以上賞味期限があり常温保存が可能なもの

日 時:11月25日(水)9:00~15:00

受付場所:山国社会福祉センターお問合せ:中津市社会福祉協議会

TEL: 23-2095または62-2898



## 相談日のお知らせ

ひとりで悩まないで・・・

ー緒に解決の糸口を見つけましょう。 コロナの影響により日にちが変更に なる事もあります。一度お電話で確 認をよろしくお願いします。

## 心配ごと相談

日 時 12月9日(水) 9時~12時 場 所 社会福祉センター

山国地区民生児童委員さんが、色々な心 配ごとの相談に応じます。お電話でも相談 できます。お気軽にご相談ください。

TEL 62-2898

## ほっとテラス(医師による相談)

日 時 1月13(水)午後2時~4時場 所 中津市教育福祉センター

精神科医が相談に応じます。予約制に なっていますので、相談を希望する方は事 前にご予約をお願いいたします。

TEL 23-2095



今年も紅葉のシーズンになりました。 今年の紅葉の色はとても鮮やかで「久々にきれいだねぇ」という声を聞きます。コロナの影響で山国への観光客も少ないようです。地元に住む私たちは、紅葉見物に出かけてじつくりと地元の大自然の恵みをいただくチャンスかもしれません。

(地域福祉推進係山国)